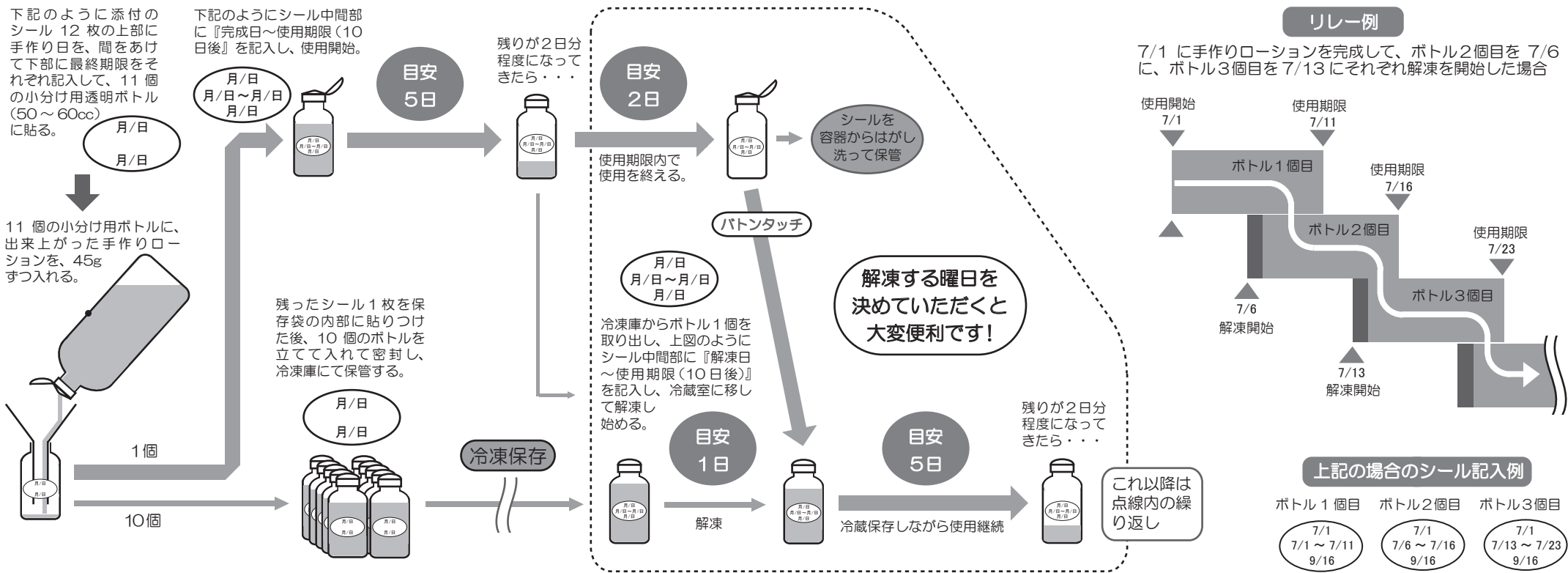


第2編 手作りローションの小分け・保存・ご使用のリレー方法

11個のボトル（透明容器）に小分けした後に、10個を冷凍保存して、1個を冷蔵（4℃以下）保存しながら使い始めます。ボトル1個で1週間のご使用が目安。その後は解凍する曜日を決めるなどして、次々と解凍して使用していきます。使用期限は最初のボトルを手作り完成後10日目、ボトル2個目以降は解凍開始後10日目とし、手作りローション完成後77日目を最終期限とします。なお本セットでは、各ボトルの使用期限を『使用期限』、最後のボトルを使い終える期限を『最終期限』と定義します。



保存およびご使用に関するご提案

- 安全にご使用いただくために、各ボトル分の使用期限（初回ボトル分は手作り完成後10日、ボトル2個目は解凍開始後10日）を過ぎた手作りローションは、廃棄しましょう。また最終期限（手作り完成後77日後）を過ぎた手作りローションは、冷凍室に残っているものも含め、全て廃棄しましょう。
- 常温下での放置をさけるため、手作りローションの解凍はお急ぎでも、冷蔵室（1～4℃）で行いましょう。解凍時等に電子レンジを使用すると、容器の変質や雑菌の増殖を招く恐れがあります。
- 手作りローションの解凍の際は、中身が完全にとけきった後に中身をよくふってから、ご使用を開始しましょう。
- 手作りローションのご使用後は、速やかに冷蔵室（1～4℃）に戻して保管して下さい。冷蔵室に保管せず常温下で放置してしまったような場合は、そのボトル分は廃棄してしまいましょう。
- ご使用前に念のために、変色など外観上の異常がないかお確かめ下さい。保管が不適切であったり異物が混入すると、ローションが劣化する場合があります。異常がある場合は、廃棄しましょう。
- 雑菌の混入が懸念されるため、アトマイザー等の他の容器に移し替えずに使用されることを、強く推奨します。（アトマイザーは構造が複雑であるため、洗浄が困難であり、雑菌の温床となる場合があります。）
- 以上のことは全て、弊社による腐敗テスト等によって導き出されたご提案です。お客さまにて安全が確保できる場合は、この限りではありません。